

2018年(平成30年)
4月号・No.150

広報 よしか

食育

かきのき保育所

リトルシェフのお弁当大作戦

～つくるたびに心がつながるお弁当～ (関連12ページ)



吉賀町の人口・世帯数	世帯数	現在)
(平成30年3月1日現在)		
人口	6,340人	(+3)
男	3,009人	(+1)
女	3,331人	(+2)
世帯数	3,199世帯	(+8)
()	内は前月との比較	

「第2次吉賀町男女共同参画計画」を策定しました（1／2）

吉賀町では、男女共同参画を推進するために、今後5年間の新しい計画を策定しました。

この計画は「男女共同参画社会基本法」に基づく市町村男女共同参画計画であるとともに、「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」に基づく市町村基本計画であり、基本目標Ⅲに係る部分については「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づく市町村推進計画として位置づけるものです。

計画の概要について、お知らせします。

目標と主な取組の内容 <計画期間>平成30年度～34年度

【基本目標Ⅰ 男女共同参画社会づくりに向けた意識の形成】

性別に基づく固定的な役割分担意識等の性差に関する偏見の解消や人権尊重を基盤とした男女平等観の形成にむけて、住民の理解を促すための教育及び広報・啓発活動を展開し、男女共同参画に関する認識と正しい理解の定着に努めます。

重点目標1 地域における慣行の見直しと意識の改革

国や県と連携し、町民をはじめ企業、団体等への広報・啓発活動に努めます。

重点目標2 男女共同参画に関する教育・学習の推進

学校や家庭、地域、職場において男女共同参画に関する教育・学習の推進に努めます。

【基本目標Ⅱ ワーク・ライフ・バランス※の推進】

男女が仕事、家庭生活、地域活動において等しく責任を分かち合いながら、調和の取れた、充実した生活を送ることができるようにするため、これまでの働き方を見直し、改善していくための取組を推進します。 ※ワーク・ライフ・バランス：だれもが、仕事、地域活動、個人の自己啓発などの様々な活動を自分が希望するバランスで実現できる状態のこと。多様な働き方や生き方が選択でき、健康で豊かな生活を送ることができる。

重点目標3 ワーク・ライフ・バランスの気運の醸成

ワーク・ライフ・バランスを推進するため、町民や企業、団体への広報・啓発活動を行います。

重点目標4 ワーク・ライフ・バランスの取組支援

一生を通じて働き続けていくことのできる環境づくりのため、子育て環境の整備や介護支援サービスの充実に取り組むとともに、企業、団体における就業環境の整備に向けた支援に努めます。

「第2次吉賀町男女共同参画計画」を策定しました（2／2）

【基本目標Ⅲ 男性も女性もあらゆる分野で活躍できる社会の実現】

将来にわたり活力にあふれた社会を構築するため、社会のあらゆる分野における活動に男女が平等に参画でき、その個性と能力を十分に発揮できるような環境づくりに取り組みます。

重点目標5 政策・方針決定過程における男女共同参画の推進

行政、企業、団体等における政策・方針決定過程への男女の参画を推進するため、町における審議会等への女性の参画や女性職員の登用に努めます。また、企業、団体等においても女性の参画が促進されるよう取り組んでいきます。

重点目標6 職場における男女共同参画の推進

職場において、意欲のある女性が男性と共にその能力や創造性を存分に発揮しながら、自分自身の経験や実績を生かして活躍し続けることのできる環境づくりに取り組みます。

重点目標7 地域・農山村等における男女共同参画の推進

農林業等における女性の参画を進め、女性の経済的地位向上や女性が住みやすく働きやすい環境づくりに取り組むとともに、身近な暮らしの場である地域社会において、男女がともに支えあいながら、安心して暮らせる環境づくりに努めます。

【基本目標Ⅳ 個人の尊厳の確立】

男女の個人としての尊厳を確立するため、あらゆる暴力の根絶に努めます。

また、男女がお互いの身体的特質を理解し、支え合いながら生きていけるよう、生涯を通じた健康の保持増進のための環境づくりに努めます。

重点目標8 男女間におけるあらゆる暴力の根絶

DVや性犯罪など、個人の人権を著しく侵害し、男女共同参画社会の実現を阻害するあらゆる暴力の根絶に向けた取組を推進します。

重点目標9 生涯を通じた男女の健康づくりの推進

男女がお互いの身心及び健康について理解を深めつつ、生涯にわたり健康で過ごせるよう支援します。

吉賀町が目指す男女共同参画社会

職域、学校、地域、家庭その他の社会のあらゆる分野において男女の人権が尊重され、豊かで活力ある社会を実現し、女性も男性も自らの個性を発揮しながら、いきいきと充実した生活を送ることができる“男女が共に担う地域づくり”を進めていきます。

問い合わせ先

吉賀町税務住民課 ☎0856-77-1113 FAX0856-77-1891

ご存知ですか？火入れには許可が必要です

吉賀町の森林又は森林の周囲1キロメートルの範囲内にある土地における火入れについては、火入れ許可が必要です。

①許可の申請	火入れを行う7日前までに「火入許可申請書」を吉賀町役場産業課に提出してください。
②許可の要件	火入れの目的が、造林のための地ごしらえ、開墾準備、害虫駆除、焼畑、採草地の改良のいずれかに該当しており、周囲に延焼のおそれがないと認められること。
③許可証の交付	②の要件を満たしていれば「火入許可証」を火入れ申請者へ送付します。
④火入れの通知	火入れの許可を受けた方は、火入れを行う前日までに火入れの場所及び日時を吉賀町役場産業課及び各地区の分遣所に通知してください。
⑤火入れ許可証の返納	火入れ者は、火入れが終了したとき又は火入れの許可の対象期間（許可が出てから20日間）を経過したときは、火入れ許可証を吉賀町役場産業課まで返納してください。

問い合わせ先

吉賀町産業課 ☎0856-79-2213 FAX0856-79-2344

森林の伐採には森林法により届け出が必要です！

立木を伐採するときは、事前に「伐採及び伐採後の造林の届出書」、伐採後の造林が完了したときは、「伐採及び伐採後の造林の状況報告書」を提出することが森林法で義務づけられています！

対象となる森林は？

伐採本数にかかわらず届出が義務付けられています。
※たとえ自分の山でも届出は義務付けられています。

誰が提出を行うのか？

森林所有者や立木を買い受けた方などです。
※立木を伐採する方と所有者が異なる場合は、共同で提出します。

届出の内容と必要書類は？

- 届出書
- 伐採箇所の図面

罰則について

無届の場合は罰則もありますのでご注意ください。

提出の時期は？

- 伐採及び伐採後の造林の届出
→伐採を始める90日から30日前まで
- 伐採及び伐採後の造林の状況報告
→造林を完了した日から30日以内

問い合わせ先

吉賀町産業課
☎ 0856-79-2213
FAX0856-79-2344

リサイクルプラザ工房～体験教室参加者募集～

日時	教室内容	定員
4月14日(土)	ガラスヒュージョン (ガラスの破片を使用してペンダント・ブローチ・置物など作成します。)	1～7名
4月21日(土)		
4月28日(土)		
5月12日(土)		
5月19日(土)	裂き織り・毛糸織り (古布、古毛糸を織り機を使ってテーブルセンターなどを作成します。)	
5月26日(土)	いろいろなエコバック (傘布、カレンダーなど工房にて用意しています。)	
6月9日(土)		
6月16日(土)		
6月23日(土)		
いずれも9～12時		



申込み 小さなお子さんは上履きをご持参ください。

3月25日から承ります。

※平日に視察、体験工房を希望される方は5名以上でお願いします。

問い合わせ先

鹿足郡不燃物処理組合 吉賀町幸地1319 ☎ 77-1568

ペットボトルはラベルをはがして出してください

なぜ、ラベルを剥がす必要があるの？

使用済みペットボトルは、繊維（衣類など）やプラスチック製品の材料としてだけではなく、ペットボトルからペットボトルへの再生など、より高度なリサイクルも増え、幅広いリサイクルが進むようになりました。リサイクルのためには、キャップ・ラベルなどのペットボトル以外の素材を取り除く必要があるからです。



ペットボトルの出し方

- ①ラベルとキャップを取る（剥がし口、ミシン目が明瞭）
- ②中身を洗い、水を切る
- ③ラベル、キャップ、ペットボトル全てを容器包装プラスチックの指定袋に入れる
- ④このマークがラベルにあるものが対象です。

問い合わせ先

吉賀町税務住民課 ☎ 0856-77-1113

民生委員制度創設100周年

民生委員制度が、平成29年度に創設100周年という節目を迎えました。

大正6年に岡山県で創設された済世顧問制度が源といわれており、そこから数えて、平成29年度が、制度創設100周年の年となります。

現代は、急速に進む社会や家庭の変化のなかで、生活課題がきわめて多様化、複雑化していますが、民生委員は地域と関係機関との「つなぎ」役として、必要な福祉へのつなぎ、地域が住みよい社会となるよう活動しております。ただ、社会の変化とともに、民生委員活動も、その領域の広がりや内容の多様化、活動環境の変化などが生じています。

『支えあう、住みよい社会、地域から』

地域社会全体で支えていく「地域福祉の推進」に向けて、今後とも民生委員活動に取り組んでいきます。



訪問活動をしている様子

【吉賀町民生委員児童委員協議会】

平成30年度全国健康保険協会島根支部 保険料率のお知らせ

平成30年3月分（4月納付分）から保険料率が変更になります

1. 健康保険料率

現行	10.10%	➔	変更後	10.13%
----	--------	---	-----	--------

2. 介護保険料率

現行	1.65%	➔	変更後	1.57%
----	-------	---	-----	-------

※健康保険料率は、都道府県ごとに設定されています。

※介護保険料率は、全国一律となります。

※40歳から64歳までの方（介護保険第2号被保険者）は、健康保険料率に介護保険料率が加わります。

※任意継続被保険者の方は、平成30年4月分（4月納付分）から変更になります。

【お問い合わせ先】

全国健康保険協会島根支部 企画総務グループ ☎0852-59-5140

ホームページ：<http://www.kyoukaikenpo.or.jp/shibu/shimane/> 検索➡ **協会けんぽ島根**

【郷土史コーナー】

町内の文化財などをご紹介しています。3月は「椀谷 ヘイケイヌワラビ」「利光 ひがん花の里」などをご紹介しました。4月は、「木部谷 昌谷寺板絵」「吉賀町 サクラマス」「有飯こうやまき自生林」「沢田 大元社・大元帳」「注連川 郷倉跡」です。どうぞご覧ください。

【読書感想文コンクール】

今年度の読書感想文コンクールの審査結果をお知らせいたします。

【小学校低学年の部】

優秀賞
まじよのベンチがあるといいな
柿木小学校 2年 羽野 日葵

佳作

すきな時間 きらいな時間
六日市小学校 2年 上野 彩良

すばこ

柿木小学校 1年 田丸 朔
わたしの大きなきつねさんへ
柿木小学校 2年 笠江真利奈

おばあちゃん、だいじょうぶ？
柿木小学校 2年 竹原和実

吉賀町立図書館

〔4月のみたい号巡回日〕

七光・朝倉・双葉保育所	26日
柿木・木部谷・六日市保育所	27日
柿木小・中学校 17日	蔵木小・中学校 18日
七日市小・吉賀中学校	19日
朝倉小学校	20日
六日市小学校	12日

*都合により日程変更の場合があります。

〔図書館の休館日〕

毎月曜日と祝日は休館。
4月29日(日)は夢花マラソン開催のため休館。

〔図書返却について〕

柿木、七日市、朝倉、蔵木の公民館。
開館時間 9:00~17:00
電話 77-1850
島根県鹿足郡吉賀町六日市648

《図書館利用状況2月》

- 貸出総数 3,887冊
- 貸出人数 540人
- 来館者数 491人

《ベスト・リーダー! 2月》

「騙し絵の牙」	塩田	武士	著者
「盤上の向日葵」	柚月	裕子	著者
「駐在日記」	小路	幸也	著者
「消人屋敷の殺人」	深木	章子	著者
「忘れる女、忘れられる女」	酒井	順子	著者

【小学校中学年の部】

優秀賞
勉強が苦手なぼくだけど

六日市小学校 4年 永島 箔人

佳作

どろぼうだけとおもしろい人
蔵木小学校 3年 長藤 伊織

しっぱいするから大きくなる
柿木小学校 3年 村田 楓真

「空にむかっつともだち宣言」
朝倉小学校 3年 長井 たける

【小学校高学年の部】

佳作

友達の絆
六日市小学校 5年 高橋幸士朗

本当の自分
六日市中学校 2年 泉妻 胡桃

【中学校・高校の部】

大丈夫というまほうの言葉
六日市小学校 5年 永田 心菜

ぼくらが作りたいじめの映画
柿木小学校 5年 齋藤 凜子

亜也さんのように
柿木中学校 3年 齋藤 和

カラフルな心
吉賀中学校 1年 大谷 優羽

「百歳」を読んで
吉賀中学校 1年 広中 翔

かくしごとがあるから
六日市中学校 1年 岡本 萌果

このママにきーめた!
うちのウチヨパス
もったいないばあさん
いいからいいから
木のすきなケイトさん
もりのなか
おいしいのぼうけん
天使の爪 上下
きみはいい子
きりきり舞い
言っつてはいけない
風のように 男時・女時
七十歳からの人生

柿木『図書だより』

開館 9:00~16:00 (平日)
※平日の開館時間が変更となっています
*毎月曜日と祝日が休館日です
*第2、4の土日は9:00~16:00
電話 79-2553
島根県鹿足郡吉賀町柿木村柿木79

「春眠不覚曉(春眠曉を覚えず)」
孟浩然による漢詩「春曉」の一節。
春はあまりに気候がよくて朝に目覚めず寝過ごしてしまうことを言う。
穏やかな陽光を浴びて草花が咲きほころぶ季節「春爛漫」を全身で楽しむ頃、新しい年度が始まりました。
図書室では引き続き毎月第2、第4の土曜、日曜日(9時00分~16時00分)を開館しています。

県立図書館(西部読書普及センター)の本も更新しています。ご利用下さい。

今月の本の紹介

このママにきーめた!	のぶみ
うちのウチヨパス	のぶみ
もったいないばあさん	真珠まりこ
いいからいいから	長谷川義史
木のすきなケイトさん	H・ジョセフ・ホプキンス
もりのなか	マリー・ホール・エッツ
おいしいのぼうけん	ふるたたるひ
天使の爪 上下	大沢在昌
きみはいい子	中脇初枝
きりきり舞い	諸田玲子
言っつてはいけない	橘玲
風のように 男時・女時	渡辺淳一
七十歳からの人生	近藤康男



子育て世代

包括支援センター

ぴよぴよ使い



柿木地域振興室 & ぴよぴよコラボ

吉賀町小水力発電所の概要

吉賀町小水力発電所は、昭和28年12月に柿木村発電所として運転を開始しました。平成17年10月に旧柿木村と旧六日市町との合併により、名称が吉賀町小水力発電所に変更になりました。平成27年6月に改修工事を終えて

今日に至っています。年間発電量は約170万kWhで、一般家庭の約450世帯分に当たります。



す。なお、建設当初から今日まで発電した電気は、中国電力に売電してきました。

生まれ変わった

吉賀町小水力発電所

昔から高津川流域の人々は、農業・林業・漁業などで高津川の水資源を大切に扱い、高津川の自然と共栄してきました。昭和28年から高津川の水を使って発電を開始し、高津川から更に恵を受けることとなりました。発電所は建設当初から売電を通して地域に貢献し続けてきました。

平成24年に再生可能エネルギーへの関心が高まり、その普及と促進を目的として『再生可能エネルギー固定価格買取制度』が創設されました。これは、電力会社が従来よりも

高い価格で、決められた期間、太陽光や水力等の再生可能エネルギーから生成された電気



を買い取る制度です。

当時吉賀町小水力発電所は、施設の改修時期を迎えつつありました。発電を通して高津川とつながりながら、地域に貢献してきた発電所を、これからも大切にしていきたいという思いから、発電所の改修と固定価格買取制度の導入を決定しました。

改修と制度の導入によって、以前より効率よく発電ができるようになり、より地域に貢献できる施設となつていきます。吉賀町小水力発電所は、今後も発電で地域に貢献していきます。

子育て支援事業とのかかわり

今はまだコストの高い再生可能エネルギーによる発電の普及を目的に、再生可能エネルギー固定価格買取制度が導入され、電気を使う全て



の方に向けて再生可能エネルギー発電促進賦課金としてご負担いただいています。この賦課金は全国一律の単価で、平成24年7月検針分から電気料金の一部としてお支払いいただくこととなっています。

しかし吉賀町は小水力発電所を所有しているため、現在年間約6,000万円ある発電所の売り上げの中から、約1,400万円を『子育て支援事業費』として基金（貯金）に積み立てられるようになりました。これは、子育て支援事業が将来に渡って継続できるように、住民の皆様へ還元する目的で行われています。





子ども・子育て新時代 体験・経験・そして学び

島根県放課後子ども総合プラン研修会に参加しました。この研修会は、全ての児童が放課後等で安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるように、放課後児童クラブ及び放課後子ども教室の従事者・関係者の資質向上のために開かれました。

幼児期から続く遊び体験が内面化して経験となり、経験は観察することと学びとなっていくこと、またその学びが向上して児童の資質や能力が広がっていくことを、教えていただきました。

テスト等を行って数値で表すこと

が出来る能力を認知的能力と表現すると、自主性、社会性、創造性、基本的生活習慣の自立等、数値で表すことができない能力を非認知能力と呼び、放課後こそ遊びを通して児童の非認知能力を向上させるために活用されるべきだと結論づけられました。

折しも、保育所保育指針の改訂と、学習指導要領の改訂が行われ、保育所でも学校でも共に数値化しにくい非認知能力の育成が中心課題となりました。このことにより、行政、保育所、学校、放課後児童クラブ、放課後子ども教室、児童の家庭を含む地域の子育てを支援してくださる全ての皆様と、手を取り合って子どもたちを育てる時代が到来したと言っても過言ではありません。

新年度、ぴよぴよでは、児童に獲得・向上してもらいたい取り組み力、あきらめない心等をどうやったら育むことができるのか、具体的な形でお伝えするために、次号より「楽しい子育て」をテーマに、「遊びによって育つもの」「家庭で子どもと過ごすとき」等の情報を記事にして、皆様にお届けしたいと考えています。

子育て交流サロン

『おはなし大好き』

福祉センター内の子育て交流サロンでは、毎月一回妊娠期のお母さん方、保育所入所前の子どもたちとお母さん方のために、絵本の読み聞かせ会を行っています。

この読み聞かせ会では、乳幼児向けに絵本の読み聞かせを行うだけでなく、「顔が描かれている絵本やぱぴぷぺぽ音の言葉が使われている絵本は、小さな子どもたちが大好きですよ」など、お母さんが自分の子どもに読み聞かせをするための情報や、お母さん方が昔読んでいた、懐かしい絵本の紹介も行っています。

まだお母さんのお腹の中にいる赤ちゃんや小さな赤ちゃんとの楽しい時間を作るために、ぜひ一度イベント『おはなし大好き』にお出かけください。お待ちしております。



バースデーブックによる

子育て応援

吉賀町では、子どもの1歳、3歳、5歳のお誕生日に、バースデーブックリストから3,000円分の絵本をプレゼントしています。バースデーブックは、何世代にもわたって世界中で愛され、出版してから何度も版を重ね続けた絵本の中から、児童文学者の意見に基づいて選定しています。



子育て世代包括支援センターぴよぴよと保健福祉課のお問い合わせ電話番号は、085461771165です。

高速道路一時退出 社会実験実施中!

H30年
3/23(金) 0時~
試行開始

ETC2.0なら

高速を一旦降りて道の駅に立ち寄っても

降りずに利用したときと同じ料金 (1時間以内・順方向)

ETC2.0
なら!

実験対象の道の駅を利用することで、周辺のガソリンスタンドなどを
利用することも可能に!

- 休憩 買い物 食事 周辺の交通・観光情報の入手
- EV(電気自動車)の充電 ガソリンスタンドへの立ち寄り 等

ETC2.0
なら!

一時退出後、順方向に向かう場合であれば、対象の全てのインター
チェンジで高速を一旦降りても、降りずに利用したときと同じ料金

中国地方の対象インターチェンジと道の駅

- 今回新たに実験を開始する道の駅
- 現在実験中の道の駅

高速道路(平成30年3月1日現在)

- 有料区間
- 無料区間
- 事業中



中国地方は
5箇所
実験実施

ご利用条件

- ① ETC2.0搭載車が対象です
(全行程で同一のETCカードをご利用ください)



ご利用いただけません
※従来のETC車載器では、料金調整はされません



ご利用いただけます

- ② 対象ICでの乗り直しかつ順方向の利用に限ります
- ③ 対象の道の駅に必ず立ち寄る必要があります
(道の駅入口から進入してください)
- ④ 1時間以内に一時退出したICへ再流入してください

詳しい利用条件ETC2.0については裏面へ!



江府町



吉賀町



安芸太田町



北広島町



周南市



一時退出には ETC2.0 車載器 が必要です。

「ETC2.0」とは、いままでのETCの高速道路利用料金収受だけでなく、渋滞回避や安全運転支援といった、ドライバーに有益な情報を提供するサービスです。一時退出社会実験のサービス利用には、ETC2.0に対応した車載器が必要です。ETC2.0について、詳しくはホームページをご覧ください。



ETC2.0
のロゴ


★ETC2.0車載器確認方法

車載器セットアップ書類(申込書、証明書)
または車載器のロゴ(ETC2.0)で確認できます。


ETC2.0について→<https://www.go-etc.jp/etc2/etc2/use.html>




利用上の主な注意点


- 


ETC2.0搭載車のみが料金調整されます。
従来のETC搭載車は利用できません




- 


道の駅の駐車場へ入ることで、料金調整の対象になります。
路面表示や案内看板に従って走行してください。




- 


対象のICを出て1時間以内に、同ICから再流入してください。1時間をオーバーした場合、料金調整されません。



- 

対象外のICから高速道路へ再流入した場合、料金調整されません。

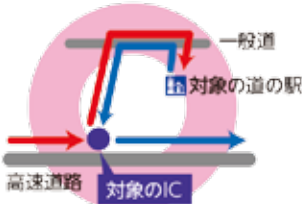


- 

一時退出後、順方向に向かう利用のみ料金調整されます。

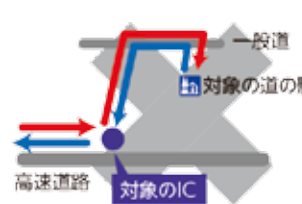
順方向

移動途中での道の駅へ立ち寄り



逆方向

道の駅で折り返す形のUターン



※一時退出後、逆方向に向かう利用の場合、料金調整されません。
【注】但し、「舞ロードIC千代田」の利用に限り、浜田道を通行する場合は、千代田ICと千代田JCT間の戻り走行も順方向とみなします。

その他

・上記の注意点を守っていただければ、周辺のガソリンスタンド等対象の道の駅以外の施設を利用して料金調整いたします。

一時退出社会実験とは？

一時退出した場合でも、目的地まで高速道路を降りずに利用した場合と同じ料金に調整します。
料金表示器では料金調整前の金額が表示されます。後日、カード会社等から請求させていただく際に、料金調整後の金額となります。



中国道吉和IC、六日市ICでNEXCO西日本が実施していた路外給油の社会実験は平成30年3月22日(木)に終了いたしました。燃料切れに注意して、早めの給油をお願いいたします。

(ニュースリリースHP→<http://corp.w-nexco.co.jp/corporate/release/chugoku/h30/0228a/>)



【社会実験についてのお問い合わせ】

国土交通省
中国地方整備局
道路部 交通対策課
広島市中区上八丁堀6-30 広島合同庁舎2号館
TEL:082-221-9231(代表)
HP:<http://www.ogmlit.go.jp/>



【通行料金についてのお問い合わせ】

NEXCO西日本 お客さまセンター
TEL: 0120-924863 (年中無休24時間)
※IP電話等一部のフリーダイヤルがご利用できない場合は06-6876-9031(通話料有)
HP:<http://www.w-nexco.co.jp/>



リトルシェフ

心がっながるお弁当づくり

かきのき保育所の園児がNO

P法人キッズエクスペリエンス実行委員会主催の第12回食育コンテスト「いただきますごちそうさま」レポート部門において優秀賞を受賞されました。平成27年度につづいて2回目の受賞です。

このコンテストは「食育」を子どもたちの心身ともに健康な生活の基本と位置付け。食育運動を展開、その中で出会った幼稚園や保育所での子どもたちの感動が伝わってくるような「食育実践」を、多くの方にお伝えしたいという思いから誕生



しました。

かきのき保育所の3代目リトルシェフがお弁当会議を開催し、保育士、調理師、保護者（ママシェフ）の力を借りながら自分たちでお弁当を作る活動が評価され、受賞されました。

育てた米から作るおにぎり、保育所のぬか床に幼児自身が漬けた野菜や卵料理など試行錯誤を繰り返して、料理の腕前が上達していききました。特に卵焼きは味付けから焼き方、卵の落とし方にこだわり年長全員が作る事ができるようになりました。

こうした体験は幼児の自信に繋がり、保育生活や遊びの中に意欲的に取り組む



姿勢が垣間見れ、また誰かのために作ってあげる喜びを感じる幼児が増えた事が今回の取り組みを通じて実感しているところ

です。

手作り弁当の前日、一人の園児が「ぼく、明日おにぎりとかまご焼きとしたいだけのバター焼きをつくってこようかな」と一言。翌日年長全員が自分で作ったお弁当を持ってきました。一

人一人が意欲的な行動となり切磋琢磨しながら成長している姿が見る事ができました。

「作るのは楽しかったけど大変だった・・・」

作る楽しさ、誰かのために作る喜びの反面、下ごしらえや片付け等の苦労も同時に感じる事ができ少しずつ感謝の気持ちを持つ心の成長にも繋がっています。



食育コーナー 今年も卒業前に・吉賀町の味に挑戦！ 食生活改善推進員と郷土料理実習！！

卒業式を間近に控えた1月と2月、吉賀高校、吉賀中学校、柿木中学校、柿木小学校において、吉賀町に伝わる郷土料理の調理実習を行いました。

中学生、高校生は普段から料理をしている生徒も多く、大変手際よく、郷土料理を作っていました。『角寿司』『煮ごみ』などなじみの深い郷土料理を作りましたが、最近ではお祭りのときに作られる家庭も少なくなってきたようです。

今年新たに柿木小学校でも地域に伝わる『ポタ餅』『大根なます』を作りました。『ポタ餅』についてのいわれを田村正人さんにお話していただき、実際に1合飯で作るポタ餅作りにチャレンジしました。普段できない体験に子どもたちも歓声をあげながら取り



ポタ餅の説明を聞き入る児童

組んでいました。

郷土料理作りを体験した生徒たちからは、「これから進学や就職で、家を離れて料理をする機会も多くなると思うので、郷土料理を一人でも作れるようにになりたい」「郷土料理を作ったのは初めてだったが、家でもチャレンジしてみたい」との感想が聞かれました。



完成した郷土料理

吉賀町の豊かな自然や食文化を



手際よく調理する生徒

自慢に思いますが、これからはそれぞれのステージで頑張つて欲しいです。

町長コラム Vol. 2



吉賀町長 若本一巳

自分なりの食育活動について

今月号表紙等でご紹介しましたが、かきのき保育所の園児の皆さん、優秀受賞おめでとうございます。リトルシェフの姿とつてもかっこいいと思いました。これからも頑張つて下さい。また、食育コーナーで毎回掲載されておりますが、食生活改善推進員の皆さんのご活躍にも敬意を表したいと思います。

さて、今回の広報紙では「食」に関する話題が多いようですが、私自身の「食」に関することについて、ご紹介したいと思います。私は、長年にわたり食生活改善推進員の皆さんや役場保健師をはじめ関係職員が食育活動を推進する姿をみて、何か自分にも出来ることはないか常々考えておりました。そうした中、平成23年2月柿木中学校で開催された講演会で、西日本新聞社の佐藤弘先生のお話を聞く機会がありました。その講演で食に対する様々なことについて考えることができました。私は、「よし！明日から自分の弁当を

つくつてみよう！」と思い、弁当作りを始めました。

あれから、ちょうど7年が経過しました。基本的に職場で昼食がとれる時は、毎朝弁当作りに取り組んでいます。前の晩のおかずの残りであったり、冷凍食品であったりですから、とても自慢できる弁当ではありませんが、それでも自分で作ったとなると何となくおいしい気がします。今日の弁当は、ちよつと赤いものが足りないとか、茶色のおかずばかりで見た目が悪いだとか、町長室で一人ごとを言いながら食べています。

弁当を作り始めてみると、やはり食の大切さや食に対する感謝の気持ちも以前より増してきたように感じています。これからはかきのき保育所リトルシェフの皆さんに負けないよう弁当作りに励んでいきたいと考えています。さらに、食育の施策については、食品ロス問題や3010



町長力作のお弁当

運動にも取り組んでいくとともに、来年度においては、嘱託栄養士を雇用し活動の充実を図つてまいります。



吉賀高校支援室だより

吉賀高校の魅力とは？その4

先月号では、昨年度の町内の中学生3年生のアンケート結果をお知らせしました。その中で、吉賀高校を選んだ理由として、吉賀町の支援に関わることが多く挙げられています。今回は、その吉賀町による吉高支援についてお伝えしたいと思います。

吉高支援室

支援室設置から2年が経とうとしています。交流センターの運営や公設塾の設置、高校での地域学習や環境学習等、高校と連携しながら様々な支援をしています。

公設塾

昨年6月に高校3年生を対象に開所しました。週に3回、4時間開設しています。今年度の利用料は月額に1,500円です。来年度は、2,3年生に学年を広げる予定です。

バス通学補助

路線バスを利用して通学している高校生の希望者には、回数券を配布しています。そのためバス通学の費用はほとんどかかりません。

部活バスの運行

部活終了時刻に、柿木と六日市方面に下校用のバスを運行しています。学業等で帰りが遅くなった生徒も利用できます。利用料は無料です。

吉賀高校振興会

部活動の大会や練習試合、地域クラブの遠征等で、振興会バスが利用できます。部活動利用の場合は、距離に応じた自己負担があります。(1日400円〜1,000円) また、進路指導や生徒活動も振興会が支援しています。

東京研修補助

毎年1年生が3泊4日で実施している東京研修。吉賀町からの補助があり、1人2万円程度の個人負担で参加できます。

吉賀町の方々

高校のキャリア教育や環境教育では、吉賀町の様々な方が関わってくださっています。また、サクラマスファミリーとして県外町外生徒のサポートをしてくださっている方もおられます。

テニス・中国大会優勝

今季5度目

1月20〜21日、中国大会・中国ウインター大会が岡山県備前市に開催されました。この大会は中国各県の上位選手32名によるトーナメントです。吉賀町テニス連盟より3名の選手が出場しました。14歳以下男子第1シードの岩本晋之介くん(六中2年)は、1回戦から3回戦までは圧倒し、翌日、準決勝戦6-3、7-6、決勝戦2-6、6-1、6-4で実力を見せ「優勝」しました。今季中国大会は負けなしの5勝目を飾りました。河内優和くん(六中2年)は19位、12歳以下の加藤那菜さん(七小5年)は17位でした。



サッカー連盟主催

社会人職域フットサル大会開催

2月18日(日)吉賀町立町民六日市体育館において吉賀町サッカー連盟主催の社会人職域フットサル大会が開催されました。

町内の職場や有志チーム5チームが参加し汗を流しました。職場の間と楽しくプレーをする中で、会場が沸くような連携や、笑いを誘うような珍プレーなど終始会場は盛り上がっていました。

今後も、このような事業を開催していきたいと思っております。福利厚生やリフレッシュ、職場交流など仲間と一緒に参加してみませんか。皆様のご参加お待ちしております。



林業従事者育成事業第5弾

林業ロープワーク研修 開催

2月24日(土)、吉賀町役場産業課が主催する林業従事者育成事業の第5弾として林業ロープワーク研修を開催いたしました。

匹見・縄文之森協議会の高濱徹会長を講師にお招きし、今の林業の講義と一般市民が林業に取り組む際役立つロープワークの実技研修を行いました。

今回の研修は10名の方が参加し、ロープと滑車を使用した丸太の運搬や、簡易な間伐木へのロープの設置方法、ロープを活用した軽トラックへの丸太の積み込み、ロープの投げ方など多くの活用方法を学びました。

これまで得た知識と技術をよりいっそう高め、新たな技術の習得と経験を積むことができました。

参加者の方からは「丸太の積み込みを人力で行っていましたが、ロープを使うことで労力がこんなに軽減されるとは思わなかった」という声や「今回学んだロープワークは林業だけではなく、日常生活のあらゆる場面で活用できるので研修に参加して良かった」との声があがっていました。



寒茶づくりイベント開催

有機茶生産促進研修員

上原 美奈子

立春の前日、雪に覆われた白谷の茶園で、寒茶を作る体験イベントを開催しました。雪がちらつく中、12



名の皆さんは、茶畑へ上る道々、「白谷に茶園があるのは知っていたので、一度行きたいと思っていた」、「家の裏に茶の樹があるので冬もお茶ができたらいなと思って」など参加の動機を話してくださいました。

体験は、自然仕立て(背を高く仕上げている)の畝で、雪から顔を出している部分を枝ごと刈るところから始まりました。景色を堪能したり、ザクザクと雪の畑に入り枝をパチンパチン剪定した後、自治会館に戻って、蒸し器に入る大きさに枝をカットし、洗い、蒸すという作業に移りました。大量に枝が採れて、

会館の蒸し器では追い付かないかと思っていると、参加者の皆さんが、鍋やざるを上手に工夫して、どんどん作業をこなしてくださいました。蒸しあがると葉は簡単に枝からとれます。それをむしろで揉んで広げて外の風にあて、一連の作業は終了しました。その後さらに3日ほど寒風にあてて完成となるのでお持ち帰りいただきました。予め作っておいた寒茶を味見すると、「甘味が濃いね」「置いておくとどんどん甘くなる」などの声が聞こえました。



お昼は、茶農家さんの無農薬栽培のご飯と茶殻を使った惣菜3種でテーブルを囲んでいたいただきました。1番茶のやわらかい新芽の茶殻のポン酢和えや2番茶のちよつとこわい茶殻のごぼう、ひき肉、長ネギ炒め、3番茶の歯ごたえのある茶殻のじゃこ佃煮。お惣菜の作り方や、お

茶の葉を食べることの栄養効果についてお話ししたり、皆さんの家庭でのお茶づくりについてうかがったり、町の有機茶ブランド化推進協議会で販売を開始しているほうじ茶を召し上がっていたりしながらお茶談義が続きました。

あいにくの天候でしたが、インターン者2人も迎えて、お茶について様々な可能性を話し合うことのできた良い機会となりました。吉賀町にはあちこちにお茶が生育しています。自分のオリジナルティーを作るといった贅沢が楽しめる環境なのです。今後、紅茶、ウーロン茶、ほうじ茶などの製茶体験の他、他のハーブとのブレンド、茶の花や茶の実の利用法、お茶を使った料理を紹介する教室など、どんどん企画していこうと思います。吉賀町の皆さんと吉賀町ならではのお茶を開発できたら素敵だと夢見ています。



文芸コーナー



《寄稿》

透明の嬉しさ

沖永 愛子

ガラス戸に雀が衝突、先日も衝突したばかりなのに・・・開けた裏口からガラス越しに見える前の山をめがけて飛んで行くのだから衝撃は強い、目が回ったのか定まらぬ目付でウロウロ、それとも先日逃がして上げた事を覚えていて、私が恐くないのか？ソーツと手に包み覗き込んで暴れない、温もりと心臓の鼓動がドキドキ伝わる。

「今度は分ったでしょう！向こうの山は透いて見えても、ガラスは通り抜けられない事を」ガラス戸を開けて、ソレーツと空へ放り上げた、すると迷いもなく前の山をめがけて一直線に翔んで行った。

ヤレヤレと縁側に座ると春の日差しが暖い心も暖い、鳶が湯気立つ地を低空に舞っている、雀が通れなかったガラスからは朝の光と温もりが難無く通り抜けて入り、ストーブの火が恥じらう様に小さく臍になった。紫外線同伴も嬉しく、ガラスを撫でながら、ふと気が付いた、雀を笑える身では無かった事を。

ガラスの経緯、工程も殆んど知らない私の無字を恥じる。今の幸は、未来の人の為に貢献され続けて来た先祖の賜物だった事に改めて心を打たれました。

文芸コーナー



《短歌》

にぎる手のかぼそきぬくもりつつたわりて

今度いつ来る聞く目に涙 中林 律子

金メダル羽生優勝おめでとう

オリンピックで連覇を成して 川口 敦子

降りつづく雪にとざされ炬燵守

他人一人とて見ることも無く 佐々田 登

枯れ落葉残雪覆ふ庭隅に

黄の色かすか福寿草らし 角河 淑子

《俳句》

限界集落佇む翁何想う

炊き口に炎あふれる夕氷柱 中村 登

春シヨール県立図書館見学へ 河野 由希

彼の沼田忘れ去られて蒲の絮 村田 綾美

雪搔くや河津桜の花だより 大場 博明

武士の砦の趾や冬木立 山崎美智子

胼の手や啄木の詩口ずさむ 三浦 一美

のびやかに老いて初湯を溢れしむ 茅原 久子

後の世の句座でまみえむ春の月 齋藤ツル子

寄稿・文芸コーナー 応募方法とお知らせ

- ・毎月1日までに企画課へ提出してください。
- ・寄稿の場合は五〇〇字以内としてください。
- ・楷書で略字を使わず、漢字は常用漢字を用いてふりがなを振ってください。
- ・応募作品は基本的に原文のまま記載しますが原文の意味を損なわない範囲で修正する場合があります。
- ・作品の内容によっては掲載しない場合があります。
- ・応募多数の場合は掲載しない場合があります。
- ・原稿はお返ししません。
- ・掲載希望のコーナー名を記載ください。
- ・掲載の有無は連絡いたしません。
- ※応募された方は右記を了承いただいた事とさせていただきます。

《川柳》

恵方巻方位無視してかぶりつき

厚着して熱い炬燵でボケ二人 村上 毅

かさね着で丸い背中が尚丸い 長藤 忠夫

晴れ着にはあまりにひどいダマシ罪 大庭 寛

二十頃晴れ着の着物無いくらし 大庭博明

着ぶくれを寒さをカイロでフォローして 増田牟奈子

遠回しこの借り返す恩に着る 安永 藤子

歯に衣着せてほしいなその言葉 岩上 武史

いつか着るタンスに戻すお気に入り 寺戸美瑛子

孫の服を着る瞬間が寒いです 大庭 和子

寒さ増し動かず食べ過ぎ脂肪着る 澤 三智代

オープンカー雪降る前はシート着る 皆田 卓宣

孫達に着せる服買ひ笑みうかぶ 折口 篤志

隠したい着痩せ狙うも顔パンパン 山吹 薫

折口 沙羅

出生 —すこやかに— (2月届出)

河野 綾乃(あやの) ちゃん

喜代志・千明さんの子 上高尻

金川 隼大(はやた) ちゃん

龍治・由紀さんの子 注連川

お悔み —やすらかに— (2月届出)

三家本 チエ子 さん 93歳 蔵木

亀崎 敏恵 さん 83歳 七日市

上田 竜也 さん 66歳 有飯

※同意が得られた方のみ記載しています。

※ ●…1Hごとに放送 ●…2Hごとに放送 ●…3Hごとに放送 再…再放送 特…特別番組
 ※ 編成の都合上、番組を変更する場合があります

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
6:00 ●ニュースサン ネット	津和野町議会3月 定例会 【町長施政方針】 放送時間 10:00~ 15:00~ 20:00~	津和野町議会3月 定例会 【初日午前】 放送時間 10:00~ 15:00~ 20:00~	津和野町議会3月 定例会 【初日午後】 放送時間 10:00~ 15:00~ 20:00~	津和野町議会3月 定例会 【2日目午前】 放送時間 10:00~ 15:00~ 20:00~	津和野町議会3月 定例会 【2日目午後】 放送時間 10:00~ 15:00~ 20:00~	6:00 ●ニュースサン ネット 6:30 ●THE MAKING
8	9	10	11	12	13	14
6:00 ●ニュースサン ネット 6:30 ●THE MAKING	8:00 吉賀町議会3月定例 会【町長施政方針】 12:00 ●隠岐★ドキ!あま チャンネルvol.25 12:30 ●ちよい旅きぶん 3月号	8:00 吉賀町議会3月定例 会【初日午前】 12:00 ●グラントワチャ ネル 4月号 12:30 ●さんべ発サヒメル navi 3月号	8:00 吉賀町議会3月定例 会【初日午後】 12:00 ●集落と農業を次の 世代につなぎたい 12:30 ●うらうらとゆく 第30回	8:00 吉賀町議会3月定例 会【2日目午前】 12:00 ●鐵の道ゆらり 第4回 12:30 ●元気な田舎へGo! 【雲南市鍋山地区】	8:00 吉賀町議会3月定例 会【2日目午後】 12:00 ●直伝 和の極意 体感・実感! につぼんの名城 第9回~第12回	6:00 ●ニュースサン ネット 6:30 ●THE MAKING
15	16	17	18	19	20	21
6:00 ●ニュースサン ネット 6:30 ●THE MAKING	8:00 津和野町議会3月定 例会【町長施政方 針】 12:00 ●ニュースサンネッ ト総集編3月放送 分	8:00 津和野町議会3月定 例会【初日午前】 12:00 ●島大病院ちょっと 気になる健康講座 3月号 12:30 ●出雲のほそ道3月号	8:00 津和野町議会3月定 例会【初日午後】 12:00 ●LOOKING FOR アク アス 3月号 12:30 ●釣り天国!石見 3月号	8:00 津和野町議会3月定 例会【2日目午前】 12:00 ●教えて!よこやさ ん 第1回 12:30 ●災害に強いまちづ くり	8:00 津和野町議会3月定 例会【2日目午後】 12:00 ●CATV情報ネットし まね 4月号 ●ミス・ユコバース・ ジャパン島根大会	6:00 ●ニュースサン ネット 6:30 ●THE MAKING
22	23	24	25	26	27	28
6:00 ●ニュースサン ネット 6:30 ●THE MAKING	6:00 ●隠岐★ドキ! あまチャンネル vol.25 6:30 ●ちよい旅きぶん 3月号	6:00 ●グラントワチャ ネル4月号 6:30 ●さんべ発サヒ メルnavi 3月号	6:00 ●集落と農業を次の 世代につなぎ たい 6:30 ●うらうらとゆく 第30回	6:00 ●美しい森林づ くり講演会 【第5弾 津和野町 に健全な森を】	6:00 ●直伝 和の極意 体感・実感! につぼんの名城 第9回~第12回	6:00 ●ニュースサン ネット 6:30 ●THE MAKING
29	30	セキュリティ対策のお願い			まちかどメッセージ募集中!	
6:00 ●ニュースサン ネット 6:30 ●THE MAKING	6:00 ●佐藤正久講演 会「我が国の 最新国防事情」 特	近年、インターネットを介したコンピューターウイルスによる個人情報の漏えいや金銭的被害が全国的に増えています。 お使いのPC、スマートフォンなどのOSやウイルス対策ソフトウェアを最新の状態にしてお使いいただき、セキュリティ対策をしてください。			サンネットにちはらでは、鹿足郡内の四季折々の風景を番組が放送されていない時間帯にデータ放送とともにお送りしています。 みなさんのお住まいの地域で放送してほしい景色・風景などありましたらぜひサンネットにちはらまでお寄せください。	
新しい番組がはじまります!				ケーブルセンター窓口受付時間		
『THE MAKING (ザ・メイキング)』 放送日:毎週土・日曜日 6:30~1時間毎 私たちの身の回りにある「モノ」たちのできあがる姿をビデオで追ったメイキング・ムービー。原料から製品に変わっていく驚きの映像をお楽しみください。(サイエンスチャンネル制作) 『教えて!よこやさん』 放送日:4月19日 12:00~1時間毎 出雲市にある「万九千神社」宮司「錦田 剛志さん」を講師に迎え、毎回、神社のことや日本の慣わしを視聴者の皆さんと楽しみながら学びます。(ひらたCATV制作)				平日 8:30~17:15 (土・日・祝はお休みです) 緊急連絡先 セコムコントロールセンター Tel 0852-28-0016		

●お問い合わせ サンネットにちはら Tel:74-2099/Fax:74-2667